平成28年司法試験予備試験の試験場

司法試験法（昭和24年法律第140号）第７条の規定に基づき、平成28年司法試験予備試験の試験場について、次のとおり公告する。

平成28年４月１日

司法試験委員会委員長　山口　　厚

１　短答式試験（平成28年５月15日（日））

⑴	北海道	北海道文教大学（北海道恵庭市黄金中央５―196―１）
⑵	仙台市	仙台卸商センター　産業見本市会館　サンフェスタ（仙台市若林区卸町２―15―２）
⑶	東京都	早稲田大学早稲田キャンパス（東京都新宿区西早稲田１―６―１）
		青山学院大学青山キャンパス（東京都渋谷区渋谷４―４―25）
⑷	名古屋市	愛知大学車道キャンパス（名古屋市東区筒井２―10―31）
⑸	兵庫県	関西学院大学西宮上ケ原キャンパス（兵庫県西宮市上ケ原一番町１―155）
⑹	広島市	広島工業大学専門学校（広島市西区福島町２―１―１）
⑺	福岡市	九州産業大学（福岡市東区松香台２―３―１）

２　論文式試験（平成28年７月９日（土）及び10日（日））

⑴	札幌市	札幌市産業振興センター（札幌市白石区東札幌５条１―１―１）
⑵	東京都	ＴＯＣ（東京都品川区西五反田７―22―17　ＴＯＣビル13階）
⑶	大阪市	マイドームおおさか（大阪市中央区本町橋２―５）
⑷	福岡市	南近代ビル（福岡市博多区博多駅南４―２―10）

３　口述試験（平成28年10月22日（土）及び23日（日））

法務省浦安総合センター（千葉県浦安市日の出２―１―16）

平成28年度外務省専門職員採用試験公告

国家公務員法第47条の規定に基づき、採用試験について次のとおり告知する。

平成28年４月１日　　外　務　省

１．試験の名称　平成28年度外務省専門職員採用試験

２．対象官職　外交領事事務（これと直接関連する業務を含む。）の分野に係る特定の国、地域又は業務についての専門的な知識及び特定の外国語の能力を必要とする事務をその職務の主たる内容とする官職。

３．採用予定人員　約55名

４．給与　この試験に合格し、採用された者は「一般職の職員の給与に関する法律」の適用を受け、採用当初は原則として行政職俸給表㈠１級25号俸（俸給月額176,700円（平成28年４月現在））の俸給が支給されるほか、同法の定めによる諸手当が支給される。

なお、在外研修中又は在外公館に勤務する場合には、俸給等のほか「在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律」に基づく研修員手当又は在勤基本手当等の諸手当が支給される。

５．受験資格　次に掲げる者とする。ただし、日本の国籍を有しない者もしくは外国の国籍を有する者、又は国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者は、受験することができない。

⑴　昭和61年４月２日から平成７年４月１日までに生まれた者

⑵　平成７年４月２日以降に生まれた者で、

㋑　大学を卒業した者及び平成29年３月までに大学を卒業する見込みの者、並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

㋺　短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成29年３月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者、並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

６．試験種目

⑴　第１次試験

㋑　基礎能力試験（多肢選択式）

㋺　時事論文試験

㋩　専門試験（記述式）　試験科目は次のとおりとする。

憲法、国際法、経済学

㋥　外国語試験（記述式）　試験科目は次のとおりとする。

外国語和訳、和文外国語訳

受験語は、英語・フランス語・ドイツ語・ロシア語・スペイン語・ポルトガル語・イタリア語・アラビア語・ペルシャ語・ミャンマー語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・中国語及び朝鮮語のうち、受験者のあらかじめ選択する１ヵ国語。

⑵　第２次試験

㋑　外国語試験（面接）　外国語会話（第１次試験で受験した外国語）

㋺　人物試験　個別面接（２回）及びグループ討議によって行う。

（個別面接の参考とするため、性格検査を実施）

㋩　身体検査

７．試験の実施時期及び試験地

⑴　第１次試験

㋑　日程　平成28年６月11日（土）及び６月12日（日）の２日間。

㋺　試験地　東京都、京都市

⑵　第２次試験

㋑　日程　平成28年７月21日（木）から７月30日（土）まで。

㋺　試験地　東京都

８．合格発表

⑴　日程

㋑　第１次試験合格者発表　平成28年７月13日（水）

㋺　最終合格者発表　平成28年８月30日(火)

⑵　発表方法　合格者の受験番号を外務省ホームページに掲載し、外務省東玄関掲示板及び外務省大阪分室（大阪合同庁舎第４号館４階外務省大阪分室事務所前）に掲示して発表する。なお、第２次試験受験者には、全員に合格又は不合格の旨を書面で通知する。

９．採用候補者名簿及び採用方法　最終合格者名を外務省専門職員採用候補者名簿に記載し、平成29年４月に外務事務官として外務省に採用する。

10．受験手続

⑴　受験申込書の交付　受験申込書は、外務省人事課採用班（下記⑶）において公布する。但し、申込受付期間中（下記⑷）のみ外務省ホームページより印刷可能とする。

郵便で請求する場合は、郵便切手（長形３号の封筒を使用する場合92円）を貼った返信用封筒（日本国内のあて先及び郵便番号明記のもの）を必ず同封すること。

⑵　受験の申込み

㋑　受験希望者は、受験申込書に所要事項を記入し、本人の写真１枚を貼り、受験申込先（下記⑶）に提出のこと。

㋺　申込書が受理された後は、試験地及び受験外国語の変更は認めない。

⑶　受験申込先　（郵便番号100―8919）　東京都千代田区霞が関２―２―１　外務省人事課採用班

⑷　申込受付期間　平成28年４月１日（金）から４月14日（木）まで。

郵送（簡易書留）による申込みで、４月14日（木）までの日本国内又は海外発送地における通信日付印のあるものに限り受け付ける。

11．その他

⑴　研修語　この試験の合格者の在外における研修語は、おおむね次の外国語のうちから選ばれる。

英語、フランス語、スペイン語、ロシア語、中国語、アラビア語、ドイツ語、朝鮮語、ポルトガル語、インドネシア語、トルコ語、ペルシャ語、ミャンマー語、カンボジア語、ヒンディー語、ブルガリア語、マレー語、ウクライナ語、スロベニア語、カザフ語

⑵　受験手続その他受験に関する問い合わせは、外務省人事課採用班（上記10.⑶）に行うこと。

⑶　試験の詳細については、試験案内を参照すること。

平成28年度外務省専門職員採用試験委員

基礎能力	四方　敬之	外務省大臣官房人事課長
	澤田　洋典	外務省大臣官房人事課調査官
	小林　弘之	外務省大臣官房人事課企画官
	柏原　　裕	外務省大臣官房人事課企画官兼首席事務官
憲　　法	井上　典之	神戸大学理事・副学長
	山元　　一	慶應義塾大学教授
国際法	柳原　正治	九州大学教授
	淺田　正彦	京都大学教授
経済学	武田　　巧	明治大学教授
	渡邊　頼純	慶應義塾大学教授
時事論文	小林　弘之	外務省大臣官房人事課企画官
	福島　　功	外務省大臣官房人事課企画官